

RI D2660 東大阪東ロータリークラブ
 Rotary HIGASHIOSAKA-EAST ROTARY CLUB
 Club Weekly Report 2015-11-5 No.2456



『素直な心で、プレゼントの喜びを分かち合おう』

例会場：ホテルセイリュウ 例会：毎週木曜日 12:30～ HP：

<http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長：吉崎広江 / 幹事：大橋秀典 / 会報資料担当：梶田梓間

今日の例会	来週の例会予定(11/12)	先週の出席報告(10/29)																
<ul style="list-style-type: none"> ■ フォーラム 「4か月の振り返り」 ■ 今日の歌 「君が代」 「四つのテスト」 ■ 例会後 11 月度定例理事会 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 11月12日(木) 卓話 北埜 登 君 <div style="border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>11月 ロータリー財団月間 です</p> </div>	<p>先週(10/29)の出席者数：43名(1) ビジター：1名 大阪城東RC 黒松 克行 様</p> <p style="text-align: center;">出席率：75.44%</p> <p>会員：62名(免除6名)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>10/8</th> <th>10/15</th> <th>10/22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HC 出席</td> <td>43(2)名</td> <td>公休</td> <td>40(0)名</td> </tr> <tr> <td>MU 出席</td> <td>7(1)名</td> <td></td> <td>5(0)名</td> </tr> <tr> <td>修正出席率</td> <td>86.21%</td> <td></td> <td>82.14%</td> </tr> </tbody> </table>		10/8	10/15	10/22	HC 出席	43(2)名	公休	40(0)名	MU 出席	7(1)名		5(0)名	修正出席率	86.21%		82.14%
	10/8	10/15	10/22															
HC 出席	43(2)名	公休	40(0)名															
MU 出席	7(1)名		5(0)名															
修正出席率	86.21%		82.14%															

会長の時間 吉崎会長

11月になりました。今年もあと2か月となりました。本日の卓話の時間は、30分間のクラブフォーラムとなっています。51年目ということでフレッシュな理事ではじまった今年度、自分たちが考えた活動計画の内容を4か月実施してまいりました。つきましては、色々な取り組みを実施していく中で皆さんが感じられたことについて、気軽なディスカッションを通して共有する機会を持ち、次年度以降の活動の参考にしてもらいたいと考えています。短い時間ではありますが、積極的な発言をよろしくお願いいたします。

さて、11月はロータリー財団月間です。ロータリー財団は国際ロータリーとは別の組織です。国際ロータリーのホームページによると、『1917年、アーチ C. クランフ RI 会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。』とされています。

ロータリー財団の使命は『ロータリアンが、世界で健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること』とされています。この使命を果たすために、さまざまなプログラムが用意されています。今はありませんが、私が職業研修チームの団長として1か月ドイツを訪問したGSEというプログラムも、当時の財団プログラムの一つでした。当時のGSEプログラムは、ロータリアンの団長と若者4名が1チームとなって、他国を訪問して職業研修を受けるというものでした。しかし、良くできたプログラムで、「派遣側」は自分の国や地域を受入れ地区の皆さんにプレゼンし、国際理解を深める努力をします。また、「受入側」は自分の職業を紹介し、地域の文化を紹介します。そして、滞在がすべてホームステイであるため、お互いに家族の様な交流が生まれます。私たちは滞在31日間の間に9クラブに受入頂き、地区大会に出席し、全部で10回のプレゼンテーションを行いました。体力的にも「もう限界」と何度も感じましたが、無事やり終えたときに得たものは、素晴らしい達成感でした。そして、今まで知らなかったドイツという国に多くの友人を得、その体験を多くの人と共有することで、世界理解、親善、そしてその先の平和に少しでも貢献できたと思っています。今は、「財団の未来の夢計画」に沿ったプログラムになっていますが、新しいプログラムを通し、益々世界平和が広がることを祈ります。



東大阪東ロータリークラブ事務局

〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリュウ302号室

TEL:072-985-0189 FAX:072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

幹事報告

大橋幹事

今後とも会員の皆様のご理解の下、受け入れにご協力をお願いいたします。

《これからの予定》

- 【1】11/14(土) 第6回米山奨学生ふれあいスピーチコンテスト(カルビンジョナサンスタント君、斉藤カウンセラー出席)
- 【2】11/15(日) 2015~2016年度インターアクトクラブ年次大会(エリナさん出席)
11/15(日)国際交流のつどい(エリナさん出席)
- 【3】11/19(木) 3クラブ合同例会(みどり・ネクスト・夜間例会)
登録開始:17:30~ 開会18:00
開催場所:KKRホテル大阪3F「銀河」
会費:5,000円

《連絡事項》

- 【1】本日例会後、11月度定例理事会を開催致します。
- 【2】11月のロータリーレートは120円です。

委員会報告

◎職業奉仕委員会 溝畑委員
大阪府立たまがわ高等支援学校 創立10周年記念式典
 式典参加者:金子泰輔・溝畑正信

平成27年11月1日(日)、大阪府立たまがわ高等支援学校創立10周年記念式典が開催され、東大阪東RCも招待され出席しました。当学校は、高等部を単独で設置する、知的障害者が対象の特別支援学校で、通常の高등학교に近い内容で、就労を通じた自立を目標として教育を行っています。平成18年4月、高等部だけの特別支援学校として開校しました。3つの職業学科があり、それぞれ2つの分野を持っています。①ものづくり科(産業基礎分野、食品生産分野)、②福祉・園芸科(福祉分野、園芸分野)、③流通サービス科(バックヤードサービス分野、オフィスサービス分野)です。東大阪東RCでは、会員の事業所【電設工具の製造販売】で本採用をしていますし、また事業所【コンビニ】において、店内の清掃、駐車場の清掃、商品の品出し補充、冷蔵庫の補充やレジ、接客等の実習受け入れ、あるいは事業所【浴室製品の製造開発】において、入出庫、ピッキング実習、荷札貼り実習、積込作業見学等の実習の受け入れを毎年実施しています。



ゴルフ同好会便り

東大阪東ロータリークラブゴルフ同好会
 第91回ゴルフコンペ決算報告書
 於:飛鳥カントリークラブ

収入	前期繰越	0円
	コンペ会費(19名)	95,000円
	(会費5,000円)	
	キャンセル代(1人)	3,000円
		<hr/>
		98,000円

支出	賞品代	68,000 円
	会食代	28,500 円
	次回繰越	1,500 円
		<hr/>
		98,000 円